医師部会

教育講演　※救急科領域講習会

11：05～12：05　第1会場（小田原三の丸ホール　大ホール）

座長：北村　伸哉　国保直営総合病院君津中央病院　救命救急センター

EL　救急救命士（消防機関）と医療機関が連携して改善する日本の OHCA の社会復帰率
－国際蘇生ガイドライン2025の概説と HP-CPR と救急救命士の早期 ALS 蘇生プロトコル導入が蘇生率に与える影響－

国士舘大学大学院救急システム研究科　田中　秀治

特別講演

14：20～14：50　第1会場（小田原三の丸ホール　大ホール）

座長：中川　儀英　東海大学医学部救命救急医学

SL　「感染症対応の最前線から考える“いのち”― ダイヤモンドプリンセス号の経験を通して」

参議院議員　自見はなこ

パネルディスカッション
あのとき何ができたのか　～経験が未来へ導く～

16：30～18：00　第3会場（報徳会館　天空）

座長：守田　誠司　東海大学医学部救命救急医学
　　森下　幸治　東京科学大学病院　救命救急センター

DPD1-01　重症外傷患者に対する当院での veno-arterial extracorporeal membrane oxygenation (VA-ECMO) の使用経験.

東京科学大学病院　救命救急センター　高橋　佑典

DPD1-02　地域外傷システムがうまく構築されず救命し得なかった高エネルギー外傷性胃損傷の一例

聖マリアンナ医科大学　救急医学　加藤　大明

DPD1-03　外傷性下大静脈損傷及び骨盤内動静脈出血による出血性ショックの一例

川崎市立川崎病院　救急科・救命救急センター　林　　啓文

DPD1-04　遅発性肝不全によって救命できなかった肝硬変合併重症多発外傷の１例

昭和医科大学　医学部　救急・災害医学講座　富田　佳賢

DPD1-05　急速な気道狭窄から心停止をきたした Ludwig's Angina の1例

昭和医科大学　医学部　救急・災害医学講座　佐久間佑希

シンポジウム
いのちの意味

9：30～11：00　**第1会場（小田原三の丸ホール　大ホール）**

座長：横堀　將司　日本医科大学大学院医学研究科　救急医学分野

中川　儀英　東海大学医学部救命救急医学

DS1-01　頭部外傷の忘れ得ぬ症例から振り返るいのちの意味

日本医科大学大学院医学研究科　救急医学分野　**横堀　將司**

DS1-02　救急循環器医の視点から考える「いのちの意味」

―LVAD destination therapy がもたらす新たな課題―

横浜市立大学　救急医学 / 高度救命救急センター　**竹内　一郎**

DS1-03　“いのち”を見極め、支えるとは何か　―高齢化社会と救急医療のこれから―

東邦大学医療センター佐倉病院　**一林　　亮**

DS1-04　救急医が問いかける「いのち」への向き合い方

－心肺停止をテーマとした医学教育の試み－

群馬大学　大学院医学系研究科　救急医学　**澤田　悠輔**

DS1-05　救急救命士養成課程における解剖学見学実習を通じた倫理教育の現状と課題

湘央生命科学技術専門学校　**荻野　　暁**

看護部会

パネルディスカッション
RRT 実践活動

10：45～12：15　**第5会場（報徳会館　玉葛）**

座長：杉本　　環　日本看護協会看護研修学校
　　森　　玲奈　川崎市立川崎病院　救命救急センター

NPD1-01　患者の変化を見逃さない臨床判断力の育成に向けて 急変事例を活用した臨床判断モデルと I-SBAR による継続研修の実践

川崎市立多摩病院　**木村　保美**

NPD1-02　看護師主導の Rapid Response Team における救急科医師との連携

総合病院　土浦協同病院　**井川　洋子**

NPD1-03　特定行為看護師・認定看護師を中心とした CCOT 活動　～減らせ！予期せぬ心停止～

東海大学医学部付属八王子病院　看護部　**尾崎　裕基**

NPD1-04　RRT 立ち上げから実践活動までの報告
- 急変対応体制の構築と患者アウトカムへの影響 -

東京女子医科大学附属足立医療センター　看護部　救命 ICU　**島崎　静香**

NPD1-05　Rapid Response System の機能的向上を目指した多要素多面的介入の成果

済生会宇都宮病院　救急・集中治療科　栃木県救命救急センター　**藤田　健亮**

シンポジウム
救急外来の教育　ノンテクニカルスキルに焦点を当てて

9：30～10：40　**第5会場（報徳会館　玉葛）**

座長：石井恵利佳　獨協医科大学埼玉医療センター
　　古厩　智美　株式会社アンビス

NS1-01　当院における救急外来のノンテクニカルスキル教育の現状と課題

杏林大学医学部付属病院　高度救命救急センター　**川崎　沙羅**

NS1-02　院内急変時におけるノンテクニカルスキルの現状と課題

千葉県立佐原病院　**加藤　弘美**

NS1-03　救急外来でのノンテクニカルスキル教育についての現状と課題
－管理者視点からの考察－

松戸市立総合医療センター　**田畑　　剛**

企画1
多施設共同研究による救急看護の探求ー施設代表者会 WG の中間活動報告

13：40～14：40　第5会場（報徳会館　玉葛）

座長：直井みつえ　社会福祉法人　恩賜財団済生会支部栃木県　済生会宇都宮病院

多田　昌代　小田原市立病院

NP1-01　関東地方会看護部会　施設代表者のワーキンググループの取り組み

聖マリアンナ医科大学病院　藤野　智子

NP1-02　5施設の救急外来施設代表者の活動報告―救急外来看護師を取り巻く多職種連携の現状報告と課題ー

宇都宮記念病院　釜井　　梢

NP1-03　病院に勤務する救急救命士との協働 4 施設の現状について

川崎市立多摩病院（指定管理者　聖マリアンナ医科大学）　上田　好子

NP1-04　日本の救急外来における看護師の意思決定支援および家族への代理意思決定支援の現状と課題：文献レビュー

東京科学大学病院　佐藤　　央

NP1-05　救急領域における身体的拘束解除の判断基準の実態調査に向けたワーキンググループの中間報告

昭和医科大学病院　外山　夏子

企画2
倫理カンファレンスに関する事例報告

14：45～16：05　第5会場（報徳会館　玉葛）

座長：齋藤　史子　東海大学医学部付属病院

戸谷和佳奈　東海大学医学部付属病院

NP2-01　知的障害により意思決定困難な患者への緊急透析導入をめぐる倫理カンファレンス症例

公立大学法人　横浜市立大学附属病院　看護部　小川みずき

NP2-02　救命救急センターにおける倫理調整の試み　―「倫活」を通じた看護実践の振り返り―

東海大学医学部付属病院　救命救急センター　後藤　秀輔

NP2-03　BSC に係る倫理的ジレンマ

－臨床倫理カンファレンスを活用した専門看護師の介入とチーム合意形成のプロセス－

日本医科大学付属武蔵小杉病院　中村　　啓

NP2-04　「いのちの意味」に立ち止まる時間

～切迫した救急現場における倫理カンファレンスの価値～

日本医科大学付属病院　高度救命救急センター　鈴木　雅智

主題関連セッション
RRT

16：10～17：00　**第5会場（報徳会館　玉葛）**
座長：木澤　晃代　公益社団法人日本看護協会

主-01　A 病棟における Rapid Response Team 要請症例の実態調査
総合病院　土浦協同病院　看護部　**高木　郁未**

主-02　A 病院における CCOT（Critical Care Outreach Team）の取り組みと成果
川崎市立多摩病院（指定管理者　聖マリアンナ医科大学）救急災害医療センター　救急外来　**柴田　洸介**

主-03　当院における院内迅速対応システム（RRS）導入後の現状と課題
小田原市立病院　看護部　**鈴木　　好**

主-04　当院における急変事例からみた Rapid Response Team（RRT）介入の効果
慶應義塾大学　救急医学　**中村成よし**

主-05　ハイボリューム ER の二次救急医療施設で少人数 RRT を運用する工夫と課題
相模原協同病院　看護部　**井上　利樹**

救急隊員部会

パネルディスカッション①
消防職員の熱中症対策

14：55～16：25　第1会場（小田原三の丸ホール　大ホール）
座　長：櫻井　辰悟　太田市消防本部
助言者：秋枝　一基　SUBARU 健康保険組合 太田記念病院

TPD1-01　熊谷市消防本部の職員が実施している熱中症対策の現状と課題
熊谷市消防本部　佐藤　誠

TPD1-02　東京消防庁における熱中症対策について
東京消防庁　救急指導課　江添　博

TPD1-03　猛暑に挑む消防活動―命を守る最前線の熱中症対策―
石岡市消防本部　木村　萌

TPD1-04　酷暑環境下における消防活動時の熱中症予防～簡易プールの効果検証
太田市消防本部警防課指揮係　武藤　善彦

TPD1-05　消防職員向けの熱中症トリアージと対処の開発について
藤沢市消防局　風間　幸道

パネルディスカッション②
病院前の心肺蘇生　～現場滞在型の心肺蘇生～

16：30～18：00　第1会場（小田原三の丸ホール　大ホール）
座　長：細井　涼司　石岡市消防本部
助言者：藤田　健亮　済生会宇都宮病院

TPD2-01　「バイスタンダーと Stay and Play で繋いだ一命」
比企広域消防本部　滝田　健人

TPD2-02　駅のホームでＣＰＡ状態であった傷病者が社会復帰したＶＦ症例
茅ヶ崎市　消防本部　中川　寛隆

TPD2-03　横浜市消防局における救命率向上の取組について
横浜市消防局　佐々木伸和

TPD2-04　宇都宮市が取り組む現場滞在型蘇生を主軸とした蘇生戦略
～ UTSUNOMIYA モデル～
宇都宮市消防局（栃木県）　室野井英樹

TPD2-05　ＰＡ連携出動から得た教訓～ノンテクニカルスキルの必要性～
安房郡市広域市町村圏事務組合消防本部　三平　学

SMAQ 企画　第1部

「いのちの意味 ～これから救急医を目指す・救急医になった皆からの発信～」
第1部　学生セッション

9：40～10：50　第2会場（小田原三の丸ホール　小ホール）

座長：大竹　成明　東京医科大学八王子医療センター

　　柳澤　孝太　東海大学3年

1　TESSO 主催「目指せ！カリスマ救急医！夏期セミナー in 東京科学大」の取り組みについて

東京科学大学医学部医学科　尾下　陽菜

2　『SMAQ 関東ブロックの活動の現状と今後の展望』

埼玉医科大学医学部医学科　樋口　文香

3　横浜市立大学救急サークル FLY の設立と部員のモチベーション維持に関する検討

横浜市立大学　岡崎　希香

4　『東海大学ライフサポート部流、学生の救急分野へのモチベーションの保ち方』

東海大学医学部医学科　竹腰　亮汰

5　鉄門灯誓会での学生主体の救急教育
―症候学から実技までを扱う教育カンファレンス―

東京大学医学部医学科　玉井　　凜

6　帝京大学 ACLS 研究会の現状

帝京大学医学部医学科　髙村　翔太

7　浜松医科大学災害支援サークル Luce における地域密着型活動

浜松医科大学　影山紗友里

8　『“ やってみたい ” を “ できるかも ” に変える場づくり女子医大救急外科同好会の取り組み』

東京女子医科大学　医学部医学科　矢野　優美

9　救急を超えた学び ~ 学生主体で築く臨床スキル学習の実践 ~

東京医科大学医学部医学科　新井　千夏

10　『医療学生向け、歯科領域の緊急対応学習コースの意義と能力、モチベーションの向上について』

昭和医科大学　歯学部歯学科／昭和医科大学救急医療研究部　石川　俊三

SMAQ 企画　第2部

「いのちの意味 ～これから救急医を目指す・救急医になった皆からの発信～」第2部　研修医・専攻医セッション

11：00～12：25　第2会場（小田原三の丸ホール　小ホール）

座長：藤江　　聡　東京科学大学病院

　　黒田えいみ　東京医科大学

11　「いのちの意味 ～これから救急医を目指す・救急医になった皆からの発信～」

東京都立広尾病院／静岡県立総合病院　渡邊　　怜

12　救急医を目指す研修医からの発言

東海大学医学部付属病院　臨床研修部　小谷　直樹

13　救急科を選ぶ上での様々な初期研修医としての悩み

東京科学大学病院　竹田　勇也

14　初期研修医の考える救急医としてのライフプラン

東京西徳洲会病院　平澤　太基

15　二次救急医療機関の研修医が救急科に興味を持ちながらも専攻しない要因調査

相模原協同病院　臨床研修部　碓井　翔太

「いのちの意味 ～これから救急医を目指す・救急医になった皆からの発信～」第2部　医師セッション

11：00～12：25　第2会場（小田原三の丸ホール　小ホール）

座長：上畠　　篤　東海大学医学部付属病院

　　加藤　由惟　国際医療福祉大学

16　若手救急医ネットワーク「RAKUEN」の設立と発展的展開

聖マリアンナ医科大学病院　救急医学　山田万里央

17　症例報告：多くの人に助けられながら病院前医療と地域医療への貢献を目指している若手救急医の一例

SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 救急科　小橋　大輔

18　災害時の医療は平時からの取り組みで9割が決まると痛感している若手救急医の一例

日本赤十字社医療センター　救命救急センター・国内医療救護部　鷺坂　彰吾

19　救急と在宅診療の架け橋から病院長養成プログラムを経て会社設立まで

株式会社 FLOCAL　日下　伸明

「いのちの意味 ～これから救急医を目指す・救急医になった皆からの発信～」第3部　全体討論

12：30～13：00　第2会場（小田原三の丸ホール　小ホール）

座　長：上畠　　篤　東海大学医学部付属病院

進行役：石川　堅斗　東海大学医学部医学科

SOS-KANTO

SOS-KANTO の現在と未来

14：00～15：00　第2会場（小田原三の丸ホール　小ホール）

座長：本間　洋輔　千葉市立海浜病院　SOS-KANTO 委員会　委員長

　　近藤　　豊　順天堂大学　担当常任幹事

1　SOS-KANTO2017 study における運営委員・研究班長としての活動経験

千葉市立海浜病院　集中治療科　立石　順久

2　SOS-KANTO Study から得られたこと

防衛医科大学校　防衛医学研究センター　外傷研究部門　青木　　誠

3　院外心肺停止患者における病院到着時の死戦期呼吸は予後向上因子になるか

東京慈恵会医科大学附属病院　救命救急センター　北野信之介

4　SOS-KANTO の軌跡

国保直営総合病院君津中央病院　救命救急センター　北村　伸哉

5　SOS-KANTO の next step　SOS-KANTO 2026（仮）

千葉市立海浜病院　救急科　本間　洋輔

災害医療連絡協議会

首都直下地震にどう備えるか

15：05～16：25　第2会場（小田原三の丸ホール　小ホール）

座長：小井土雄一　国立健康危機管理研究機構 危機管理・運営局　DMAT 事務局

久野　将宗　日本医科大学多摩永山病院　救命救急科

1　首都直下地震に備えて　群馬県に出来ること

前橋赤十字病院　集中治療科・救急科　中村　光伸

2　首都直下型地震時における栃木県の役割

自治医科大学救急医学講座　米川　　力

3　茨城県における支援、患者受け入れ体制について

茨城県災害医療コーディネーター、国立病院機構　水戸医療センター　石上　耕司

4　埼玉県における首都直下地震に対する災害保健医療福祉体制構築状況

さいたま赤十字病院　高度救命救急センター　田口　茂正

5　千葉県の準備

日本医科大学千葉北総病院　救命救急センター　本村　友一

6　政令指定都市を３つ抱える神奈川県の災害医療体制

－首都直下地震への実効性ある対応計画の構築－

横浜市大救急医学・神奈川県災害医療コーディネーター委員長　竹内　一郎

7　東京都の災害時医療救護活動計画に基づく医療対策拠点活動での東京 DMAT と日本 DMAT の連携

日本医科大学多摩永山病院　久野　将宗

関東 MC 協議会連絡会

第一部「消防の救急業務の全体像」

16：30～18：00　第2会場（小田原三の丸ホール　小ホール）

座長：中村　光伸　前橋赤十字病院　集中治療科・救急科

1　消防庁からの情報提供～消防の救急業務の全体像～

総務省消防庁　救急企画室　寺村　一成

第二部パネルディスカッション「現場でのショック輸液の功罪」

座長：中村　光伸　前橋赤十字病院　集中治療科・救急科

基調講演

1　外傷性ショックにおける病院前輸液 ― 歴史とエビデンスに基づく最適化をめざして―

日本医科大学武蔵小杉病院　救命救急センター　井上　潤一

2　「ショック輸液」の功罪：心原性ショックは除外できるか！？除外して良いか！？

東京慈恵会医科大学　救急災害医学講座　武田　聡

一般演題

1　つくば市における心肺機能停止前の重度傷病者に対する輸液の現状

つくば市消防本部　安達　啓太

2　都市部の救急搬送におけるショック輸液の有効性

聖マリアンナ医科大学病院　救急医学　三上　翔平

3　現場ショック輸液症例のバイタル変化に関する研究（第一報）

東京女子医科大学附属足立医療センター 救命救急センター　庄古　知久

4　当地域における心停止前病院前輸液の現況

君津中央病院救命救急センター　北村　伸哉

ランチョンセミナー

ランチョンセミナー1
次世代救急 DX の羅針盤 ～日々の運用が、地域医療をアップデートするデータに変わる～

12：30～13：30　**第3会場（報徳会館　天空）**
座長：坂本 哲也　公立昭和病院　院長

LS1-1

東京慈恵会医科大学　救急災害医学講座（危機管理救命分野）
東京慈恵会医科大学附属病院　救命救急センター　**田上　　隆**

LS1-2

豊田市消防本部　警防救急課 救急担当　救急担当長　消防司令補　**兵藤　祐介**
共催：日本電気株式会社 /NEC ネッツエスアイ株式会社 / バーズ・ビュー株式会社

ランチョンセミナー2

12：30～13：30　**第4会場（報徳会館　琥珀）**
座長：守田　誠司　東海大学医学部　総合診療学系救命救急医学

LS2　　日本発 Critical Care EEG ガイドラインが変える救急・ICU 診療
東京女子医科大学附属足立医療センター　脳神経外科　**久保田有一**
共催：アルフレッサファーマ株式会社

ランチョンセミナー3

12：30～13：30　**第5会場（報徳会館　玉葛）**
座長：藤谷　茂樹　聖マリアンナ医科大学　救急医学

LS3　　輸液・循環管理の最新トレンド～侵襲性・非侵襲性連続血行動態モニタリング～
東海大学医学部付属病院　高度救命救急センター　**土谷　飛鳥**
共催：日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

ランチョンセミナー4

12：30～13：30　**第6会場（報徳会館　飛鳥）**
座長：中川　儀英　東海大学医学部救命救急医学

LS4　　救急脳波の第一歩～蘇生後脳症における脳波モニタリングの活用とピットフォール～
武蔵野赤十字病院　救命救急センター　**鈴木　秀鷹**
共催：日本光電工業株式会社

医師部会

一　般　演　題

第4会場（報徳会館　琥珀）

9：30〜10：33　救急外来
座長：葉　季久雄　平塚市民病院救急科

D-01　開口障害を主訴に救急外来を受診し、顎放線菌症と診断された一例
国家公務員共済組合連合会　横須賀共済病院　南　拓光

D-02　抜歯を契機として発症した菊池病の1例
関東労災病院　救急集中治療科　早野　大輔

D-03　飲酒後の嘔吐と過換気で発症した健康成人女性の電解質異常の１例
新百合ヶ丘総合病院　救急科　四宮　祥恵

D-04　大量飲水下のトルバプタン中断で発症した重篤低 Na 血症の一例
順天堂大学医学部附属練馬病院　救急・集中治療科　今泉里佳子

D-05　背部痛で発症し循環器系疾患疑いで搬送された脊髄梗塞の一例
順天堂大学医学部附属練馬病院　救急・集中治療科　古川　大起

D-06　子宮内膜掻爬術後の急性腹症で審査的腹腔鏡手術により子宮穿孔と小腸穿孔の合併を確定診断した1例
独立行政法人　労働者健康安全機構　横浜労災病院　救急科　岡藤　俊樹

D-07　リアルタイム遠隔コンサルテーション「Shared Experience」を活用した救命救急
慶應義塾大学　医学部　救急医学　山元　良

D-08　救急外来スタッフが扱いやすい新しい眼振観察ルーペの有用性の検討
目白大学　耳科学研究所クリニック　角田　玲子

D-09　搬送後に宗教的輸血拒否があることが判明した外傷性腸管損傷に対し倫理コンサルテーションを行い相対的無輸血により救命した一例
前橋赤十字病院　集中治療科・救急科　塩谷　駿人

10：35〜11：24　循環器・呼吸器
座長：吉田　　徹　聖マリアンナ医科大学　救急医学

D-10　ポータブル動態レントゲンによる VV-ECMO 下気管ステント症例の呼吸動態解析
聖マリアンナ医科大学病院　救急医学　山田万里央

D-11　膠原病を起因とした間質性肺炎による急性呼吸不全へ体外式膜型人工肺を導入し社会復帰に至った一例
獨協医科大学埼玉医療センター　救急医療科　矢島　直人

D-12　ミノサイクリンによる薬剤性肺炎と考えられた重症呼吸不全に対し、venovenous ECMO を導入し、救命し得た1例
地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立多摩総合医療センター　KIM JEHOAN

D-13　咽頭後間隙膿瘍による気管膜様部圧迫で急速に気道閉塞を来した1例
昭和医科大学藤が丘病院　救命救急科／昭和医科大学医学部　救急災害医学講座　下崎　優花

D-14　ACE 阻害薬による血管性浮腫のため舌腫脹をきたし気道確保を要した一例
国立病院機構　災害医療センター　救命救急科／武蔵村山病院　内科　**田中　絹子**

D-15　AMI 後の oozing rupture に対して心嚢ドレーンからのフィブリノーゲン加第 XIII 因子（ベリプラスト）注入が奏功した一例
日本大学　医学部　救急医学系　救急集中治療医学分野　**加藤　將竜**

D-16　テリパラチド自己注射後、急性心筋梗塞を発症し心停止にまで至ったが救命できた一例
獨協医科大学埼玉医療センター　救命救急センター　**山下　　薫**

11：30〜12：12　集中治療①

座長：森澤健一郎　聖マリアンナ医科大学病院　救命救急センター

D-17　気管挿管前に V-A ECMO を導入し救命した、急性肺塞栓血栓症の1例
慶應義塾大学医学部救急医学　**黒宮みの里**

D-18　難治性心室細動に対して ECMO を導入し、心停止後 NOMI を保存的に加療し得た ECPR 症例の報告
済生会宇都宮病院　救急科　**永原　丈嗣**

D-19　溺水による重症呼吸不全に対して、VV-ECMO を導入し救命し得た一例
東海大学医学部　総合診療学系救急医学　**中原　誠司**

D-20　劇症型溶血性レンサ球菌感染症に対して V-AV ECMO を導入し救命した1例
横浜市立大学附属市民総合医療センター　**平田　りね**

D-21　ECMO 管理に伴う易感染性を背景に発症したサイトメガロウイルス腸炎の2例
済生会宇都宮病院　**渡邉　芳郎**

D-22　COVID-19流行期に重症を含む COVID-19患者のほぼ全数を一般病棟で管理した取り組み
水戸済生会総合病院　救急科　**高瀬　士龍**

13：40〜14：22　集中治療②

座長：大嶋　清宏　群馬大学大学院医学系研究科救急医学

D-23　COVID-19を契機に全身性毛細血管漏出症候群を発症し心停止・コンパートメント症候群をきたした1例
横浜市立大学附属市民総合医療センター　高度救命救急センター　**古川　友香**

D-24　*Streptococcus pyogenes* による壊死性軟部組織感染症の患肢切断救命例
国立国際医療センター　救急科　**下田　大貴**

D-25　創部培養から *Clostridium tetani* を同定し得た下腿挫創後破傷風の一例
千葉大学　大学院　医学研究院　救急集中治療医学　**中熊日奈子**

D-26　一般床転室後に咽頭結核の診断となった一例
日本赤十字社医療センター　救急科　**杉原　里彩**

D-27　劇症肝炎に対する on-line HDF 施行後に生体肝移植を行い救命した1例
東京都立多摩総合医療センター　救命・集中治療科　**町田　久謙**

D-28　血液粘弾性検査（TEG6s）が産科 DIC の早期診断と治療に有用であった弛緩出血の一例
日本医科大学千葉北総病院救命救急センター　**菅沼　奈弥**

14：25〜15：07　外傷①

座長：加藤聡一郎　杏林大学医学部救急医学

D-29　交通外傷による鈍的心損傷により心室細動をきたした一例

SUBARU 健康保険組合　太田記念病院　救急科　東井　涼夏

D-30　病院前から始まる Damage Cotrol 戦略 -DC ground Zero- が可能にした鈍的心損傷による外傷性 CPA の救命例

済生会宇都宮病院　松本　泰

D-31　鈍的椎骨動脈損傷を契機に発症した脳底動脈塞栓症の一例

慶應義塾　医学部　救急医学　市川　実

D-32　転落外傷により受傷した緊急性気脳症の一例

川崎市立　川崎病院　松井　脩

D-33　軽症頭部外傷を契機に両側 Medial longitudinal fasciculus 症候群を発症した一例

慶應義塾大学医学部　救急医学　大柳　暁

D-34　閉鎖性頭蓋底骨折に細菌性髄膜炎を合併した小児の一例

川崎市立川崎病院　救急科　関根　迪子

D-35　演題取り下げ

15：20〜16：09　外傷②

座長：益子　一樹　日本医科大学千葉北総病院　救命救急センター

D-36　背部刺創により遅発性小腸穿孔を来した1例

東海大学医学部救命救急医学　秋葉眸玖瑠

D-37　交通外傷による喉頭外傷に対し保存的治療で改善を得た一例

国家公務員共済組合連合会　横須賀共済病院　救急科／
横浜市立大学医学部　救急医学教室　野尻　侑希

D-38　受傷後3日目に気道狭窄をきたした咽頭後間隙血腫の1例

昭和医科大学　医学部　救急・災害医学講座　深見　彩音

D-39　tPA 投与後に後咽頭血腫による気道狭窄を生じたブラウン・セカール型頚髄損傷の1例

埼玉医科大学総合医療センター　高度救命救急センター　河本　昌雄

D-40　外傷性腸腰筋血腫の治療経過中に，脊髄硬膜外血腫をきたした後天性血友病 A の１例

千葉大学　大学院　医学研究院　救急集中治療医学　山口廉之亮

D-41　全身性けいれん発作により生じた非外傷性多発胸椎骨折の１例

公立昭和病院　救命救急センター　高平健太郎

D-42　簡易骨盤固定解除後に解剖学的不安定性が顕在化した APC 型骨盤輪骨折3症例

日本医科大学千葉北総病院／日本医科大学救急医学教室　黒田　紘典

第6会場（報徳会館　飛鳥）

9：30〜10：19　熱傷・高齢者

座長：宮本　和幸　昭和医科大学藤が丘病院　救命救急科

D-43　高温セメント粉塵全身曝露による化学熱傷を受傷した一例

川崎市立川崎病院　植木　伸哉

D-44　本邦における熱傷の急性期治療後に転院する要因の検討

慶應義塾大学　医学部　救急医学　**佐藤　幸男**

D-45　多臓器不全を引き起こした重症熱中症を経験した一例

小田原市立病院　**吉澤　雪絵**

D-46　高齢者多発肋骨骨折の側性と退院時期の関連：単施設後方視的研究

済生会宇都宮病院　救急・集中治療科　**夏目　晃輔**

D-47　転落外傷で複数回搬送され，筋強直性ジストロフィーの診断がついた一例

東京女子医科大学附属足立医療センター　救命救急センター　**河野　里咲**

D-48　多彩な主訴を呈した認知機能低下のある高齢者の食道閉塞の3例

横浜労災病院　救急科　**山崎　寛也**

D-49　アクリル樹脂義歯による窒息死の1例：死体検案での診断上の工夫

東海大学　医学部　基盤診療学系法医学　**竹内　郁人**

10：25〜11：14　消化器

座長：藤平　大介　横浜市立大学附属市民総合医療センター

D-50　食道癌術後の再建胃管潰瘍による右内胸動脈穿通を来した１例

日本医科大学千葉北総病院　救命救急センター／日本医科大学救急医学教室　**渡邉　大地**

D-51　段階的保存的加療を施行した十二指腸傍乳頭憩室後腹膜穿孔の一例

慶應義塾大学　医学部　救急医学　**清水絵玲奈**

D-52　起立性失神で入院後、腹腔内出血が発覚した一例

河北総合病院 救急集中治療科　**小林　航大**

D-53　致死的経過をたどった腸管出血性大腸菌感染症における溶血性尿毒症症候群の一例

昭和医科大学藤が丘病院　救命救急科　**嶋津　宏基**

D-54　敗血症性ショックに伴う非閉塞性腸間膜虚血 (NOMI) に対し選択的動注療法が奏効した一例

埼玉医科大学総合医療センター　高度救命救急センター　**河田　優介**

D-55　治療方針に苦慮し救命困難であった上腸間膜閉塞症の1例

昭和医科大学　救命救急科／昭和医科大学　救急・災害医学講座　**柿　　佑樹**

D-56　直腸癌に関連した2次性 ITP の可能性が示唆された一例

埼玉医科大学　国際医療センター　救命救急科　**石丸　安峻**

11：20〜12：09　病院前・連携・CPA

座長：本澤　大志　横浜市立大学附属病院　救急科

D-57　映像伝送システムを活用した病院前診療の今と未来

東京科学大学病院　救命救急センター　**北原　　嶺**

D-58　救急救命士養成課程における救命の連鎖を意識した実践教育への取り組み

湘央生命科学技術専門学校　**中島　秀明**

D-59　V-A ECMO と V-V ECMO が同時稼働中の患者のセカンダリートランスポートのマネジメント

前橋赤十字病院　集中治療科・救急科　**金畑　圭太**

D-60　ICLS ミニコースが初期臨床研修医に与える自己評価への影響の検証

慶應義塾大学　医学部　救急医学　**児玉　充輝**

D-61　多職種連携とシミュレーション訓練が奏功した院外心停止 ECPR の一例
順天堂大学医学部附属練馬病院　救急・集中治療科　稲見　知足

D-62　院外心肺停止における機械的胸骨圧迫と換気の関連性
済生会宇都宮病院　救急・集中治療科　宮里　実幸

D-63　窒息で当院に救急搬送され陰圧性肺水腫を認めた一例
東京慈恵会医科大学　救急災害医学講座　北野　彩華

13：40〜14：36　中毒

座長：丸橋　孝昭　北里大学医学部救命救急医学

D-64　ニコランジルの過量服薬によりショックとなり、VA-ECMO で救命した一例
川崎市立川崎病院　熊谷祐太郎

D-65　急性腎機能障害により発症したシベンゾリン中毒の1例
東京女子医科大学　救急医学　池邉　怜寛

D-66　たこつぼ型心筋症様の巨大陰性 T 波を併発したアスピリン中毒の１例
横浜労災病院　救急科　木戸　允也

D-67　アスピリンの過剰内服に対し血液透析を施行した一例
川崎市立川崎病院　山名　里奈

D-68　リチウムの大量摂取に対して保存的治療が奏功した希少な一例
昭和医科大学　藤が丘病院　広瀬　大輝

D-69　高濃度シンナーを吸入後に痙攣を起こした一例
川崎市立　川崎病院　根本　悠太

D-70　ツブ貝によるテトラミン中毒の一例
川崎市立川崎病院　救急科　矢野　敏明

D-71　フグ中毒診療　症例を通して総論的に振り返る
川崎市立川崎病院　救急科　打越　巧馬

14：40〜15：43　災害・その他

座長：和氣　晃司　獨協医科大学救急・集中治療医学講座

D-72　DMAT 隊員育成に向けたサポートメンバー制度の構築
慶應義塾大学医学部　救急医学　笠茂　修平

D-73　大規模スポーツ大会における観客医療
慶應義塾大学医学部　救急医学　前島　克哉

D-74　いのちの意味〜タイ熱帯感染症医師研修で観た難民キャンプより〜
がん・感染症センター　都立駒込病院　感染症科　相澤　陽太

D-75　悪性症候群を契機に発症したと思われる甲状腺クリーゼに対してそれぞれの治療を並行して行い救命することができた１例
埼玉医科大学　国際医療センター　近江　　光

D-76　糖尿病性ケトアシドーシスに縦隔気腫を合併した1例
済生会横浜市東部病院　救急科　村山　直之

D-77　糖尿病非合併・真性包茎を背景とした尿路通過障害に起因する気腫性腎盂腎炎の1例
東京慈恵会医科大学附属病院　救急災害医学講座　松下　　広

D-78　結束バンドによる頸部の仮性絞扼症の一例

埼玉医科大学国際医療センター　**柳澤　拓人**

D-79　SB チューブの位置逸脱による気道閉塞切迫の一例

東京都立多摩総合医療センター　救命・集中治療科　**齋藤　俊明**

D-80　細菌叢解析によって血液寒天培地で認めなかった細菌を追加検出した壊死性筋膜炎の1例

自治医科大学　救急医学講座　**田中　保平**

研修医・学生セッション

一　般　演　題

第7会場（小田原三の丸ホール　スタジオ）

9：40〜10：50　敗血症・感染症・他

座長：杉田　　学　順天堂大学医学部附属練馬病院　救急・集中治療科

R-01　3次救急病院の敗血症患者における Surviving Sepsis Campaign 2021遵守率調査

浜松医療センター　**藤川真莉子**

R-02　低左心機能患者の敗血症性ショックに対して VA-ECMO を導入した一例

平塚市民病院　初期臨床研修医　**濱野みなみ**

R-03　降下性壊死性縦隔炎に対して複数回の外科的ドレナージ術を施行した1例

東京科学大学病院　臨床研修センター　**泉谷かれん**

R-04　敗血症性ショックに至ったアシネトバクター市中肺炎の1例

平塚市民病院　初期臨床研修医　**新村　朱音**

R-05　侵襲性 Klebsiella pneumoniae 感染症の1例

東京臨海病院　**土居菜々子**

R-06　臨床像と一致しない血液培養 Vibrio cholerae 検出の一例

東京科学大学病院　**竹田　勇也**

R-07　高トリグリセリド血症関連膵炎に合併した糖尿病性ケトアシドーシスおよび血栓塞栓症の一例

国立病院機構　埼玉病院　初期研修医　**島貫奈生子**

R-08　気道異物が疑われたが外傷性後咽頭血腫による窒息であった1例

平塚市民病院　初期臨床研修医　**中原　佑実**

R-09　診断確定前にステロイド治療を開始し重症化を回避し得た EB ウイルス関連血球貪食性リンパ組織球症の1例

東海大学医学部付属八王子病院　**徳竹　真奈**

R-10　血清総蛋白値とアルブミン値の乖離所見が多発性骨髄腫診断の一助となった両側大腿骨骨幹部病的骨折の一例

東京慈恵会医科大学附属病院　初期臨床研修医　**川本　紗也**

一　般　演　題

第7会場（小田原三の丸ホール　スタジオ）

10：55～11：58　消化器疾患・外傷

座長：佐々木　純　昭和医科大学　江東豊洲病院　救急診療科

R-11　墜落外傷により大腿動脈損傷を来した1例

海老名総合病院　診療部　品田　真菜

R-12　水上バイクの高圧水流による直腸肛門損傷の1例

東京女子医科大学附属　足立医療センター　卒後臨床研修センター　寺山　直

R-13　出血性ショックを伴う腹部刺創に対し REBOA を併用した止血戦略により救命し得た1例

北里大学病院　臨床研修センター　柴田　健久

R-14　膵断裂を伴う重症多発胸腹部外傷に対し集学的外科的介入により救命した1例

東京女子医科大学附属足立医療センター　小野　瑞貴

R-15　外傷性動眼神経麻痺の1例

社会福祉法人恩賜財団済生会支部　埼玉県済生会加須病院　救急医学科　古賀　大輝

R-16　クローン病による腹壁・陰部膿瘍から壊死性軟部組織感染へ進展した一例

東海大学医学部医学科　5年　吉野　志穂

R-17　早期の外科的減圧術により救命したＡＣＳ合併重症急性膵炎の１例

SUBARU 健康保険組合　太田記念病院　救急科　新井　美紅

R-18　内視鏡的止血後の難治性十二指腸潰瘍出血に対して TAE を行った1例

北里大学病院 臨床研修センター　宍戸　吉隆

R-19　精索水腫の経過観察中に発症した鼠径ヘルニア嵌頓の1例

東邦大学医療センター佐倉病院　救急科　大木　愛実

一　般　演　題

第7会場（小田原三の丸ホール　スタジオ）

14：00～15：03　産科・脳神経疾患・他

座長：卯津羅雅彦　東京慈恵会医科大学附属柏病院　救命救急センター

R-20　子宮型羊水塞栓症による産科危機的出血に対し、REBOA を用い救命した一例

東京女子医科大学　医学部　横手　幸子

R-21　分娩時の脊髄くも膜下麻酔後に子癇発作を発症し、Posterior Reversible Encephalopathy Syndrome（PRES）と診断した妊婦の一例

日本医科大学武蔵小杉病院　救命救急科　美甘真里奈

R-22　抗 NMDA 受容体抗体脳炎に対し早期薬物療法、奇形種切除術を行い良好な予後を得た1例

東京女子医科大学　医学部5年　小林　寧緒

R-23　心室細動を併発したくも膜下出血の一例

公立昭和病院　救命救急センター　奈良自由造

R-24　動眼神経麻痺を呈し頭部 MRI 検査で診断に至った下垂体卒中の1例
順天堂大学医学部附属浦安病院　三浦　大周

R-25　非典型的な色覚異常の訴えから診断に至った転移性脳腫瘍の一例
東京慈恵会医科大学附属第三病院　救急部　三谷　莉菜

R-26　法的脳死判定時の遠隔支援システムによる教育的効果
聖マリアンナ医科大学病院　臨床研修センター　矢野　明子

R-27　四点柵乗り越えによる転落死の1例：身体拘束最小化と患者安全を考える
東海大学　医学部　医学科　池田　心温

R-28　外傷と内因性疾患の鑑別困難例が示す死因究明における法医解剖の役割
東海大学　医学部　医学科　篠田　凜子

一　般　演　題

第7会場（小田原三の丸ホール　スタジオ）

15：05～16：08　精神疾患・中毒・他
座長：大谷　典生　聖路加国際病院　救急科・救命救急センター

R-29　急性腎傷害を呈したタクロリムスの過量服薬の1例
慶應義塾大学病院 卒後臨床研修センター　箕浦　理生

R-30　亜硝酸ナトリウム中毒による重症メトヘモグロビン血症の一例
東海大学　医学部　医学科　梨本　　尚

R-31　洗濯用液体洗剤を誤飲し難治性てんかん重積状態を来した一例
国家公務員共済組合連合会　横浜南共済病院　張野　祐輝

R-32　バイケイソウ誤食により循環不全を呈したベラトラムアルカロイド中毒の一例
国立病院機構　災害医療センター　救急救命科　谷口　祥貴

R-33　非糖尿病・低体重の患者がチルゼパチド使用後にケトーシスを認めた一例
医療法人社団筑波記念会　筑波記念病院　石本　あゆ

R-34　うつ病と糖尿病を既往に持つ患者が過換気から著明な高乳酸血症を呈した一例
東京慈恵会医科大学附属第三病院　救急部　笹井　孝祐

R-35　重症破傷風の速やかな診断・治療において救急救命士の連携と院内教育が奏効した一例
公立館林厚生病院　平山絵里奈

R-36　ERCP 中に心肺停止となりコードブルー対応を要した1症例と内視鏡関連急変2例の症例検討
相模原協同病院　臨床研修部　角谷　　萌

R-37　陰茎切創や耳介切創で繰り返し搬送された児童虐待疑いの症例
東海大学医学部5年生　中村　夏美

病院救命士部門

一　般　演　題

第7会場（小田原三の丸ホール　スタジオ）

16：15～17：04　病院救命士①

座長：小島　光暁　東京科学大学病院

　　木村　清夏　JA 神奈川県厚生連相模原協同病院

IHP-1　病院救命士を安定的に活用する運用体制の検討

東京医科大学八王子医療センター　佐藤　隆俊

IHP-2　多数傷病者受け入れ時の病院救命士によるリーダー医師サポートの意義

日本医科大学武蔵小杉病院　救命救急科　宮上　和也

IHP-3　救命救急センターの看護師配置の課題解消を可能とした病院救命士の体制整備

社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス海老名総合病院　池田　明子

IHP-4　当院における救急外来での救急救命士の活動役割について

～看護師への外傷初期診療の勉強会を実施して～

西新井病院　救急救命課　小関　優樹

IHP-5　新人病院救命士のメディカルラリー挑戦記

日本医科大学千葉北総病院救命救急センター／日本医科大学救急医学教室　加藤　竜有

IHP-6　大学病院における救急応需体制の定量的分析と救急救命士の導入効果

東京大学医学部附属病院　大場　颯希

IHP-7　救急隊が目撃した院外心停止に対する機械的胸骨圧迫装置の有効性評価

日本体育大学大学院　保健医療学研究科／日本医科大学武蔵小杉病院　救命救急科　遠藤信太郎

一　般　演　題

第7会場（小田原三の丸ホール　スタジオ）

17：05～17：47　病院救命士②

座長：田上　　隆　東京慈恵会医科大学救急災害医学講座危機管理・救命分野

　　加藤　　渚　東京科学大学病院　救命救急センター

IHP-8　病院救急車（ドクターカー）緊急走行運転員養成研修に関する現状調査

JA 神奈川県厚生連相模原協同病院　齊藤　巧也

IHP-9　ドクターカー機関員の育成に関する現状と課題

JA 神奈川県厚生連相模原協同病院　渡貫　富博

IHP-10　練馬光が丘病院における病院救急車活用について～ Pick Up 搬送の活動報告～

練馬光が丘病院　総合救急 診療科 救急部門 救急救命士　島田　淳平

IHP-11　病院救急救命士による転院搬送業務の現状と課題

－救急患者連携搬送料算定状況からみた病院収益への貢献－

日本医科大学武蔵小杉病院　救命救急科　馬渕　寿美

IHP-12　重症心不全の患者を高次医療機関に転院搬送した一例

平塚市民病院　**大谷　彰典**

IHP-13　当院救急救命士を対象とした急変対応時の無線通信訓練の実施とその効果
～ PHS 通信との比較を通じて～

JA 神奈川県厚生連相模原協同病院　**木村　清夏**

看護部会

一　般　演　題

第4会場（報徳会館　琥珀）

16：15〜16：57　災害・外傷
座長：中村　香代　国立国際医医療センター

N-01　A 病院マニュアル作成小委員会における活動報告
―災害時に中核となり活動できる人材育成を目指して―
東京女子医科大学附属足立医療センター　看護部　救命 ICU　島崎　静香

N-02　当院の BCP マニュアルに基づいた震災訓練実施後の課題
小田原市立病院　源平　雄大

N-03　A 病院救命救急センター蘇生室看護師の重症外傷対応能力向上への取り組み
〜重症外傷対応シミュレーション教育の実際〜
東海大学　医学部附属病院　看護部　救命救急センター　南部　真優

N-04　乳幼児を対象とした点滴の監査から見えてきた現状と課題
大垣市民病院　信田　順司

N-05　当院の急変対応能力向上のためのシミュレーション研究の効果と今後の課題
西新井病院　看護部　救急外来　看護師　亀井まどか

N-06　多数のカルバペネマーゼ産生 Enterobacter cloacae の保菌者を受け入れた救命救急病棟の感染管理
北里大学病院　看護部　高木優里奈

17：00〜17：49　終末期
座長：佐藤　憲明　日本医科大学

N-07　倫理的葛藤の解決に向けた専門看護師の介入；
倫理カンファレンスにより家族の思いを引き出し治療方針の再確認に至った事例
東海大学医学部付属病院　小倉亜沙子

N-08　臓器提供に関する代理意思決定の判断に苦慮した一事例
小田原市立病院　看護部　鈴木　　好

N-09　入院時重症患者対応メディエーターの導入が初療看護師に与える影響
社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス海老名総合病院　室岡　知世

N-10　重症型レプトスピラ症に対して医師と協働して持続的腎代替療法を施行した1症例
国際医療福祉大学　成田病院　三浦真由子

N-11　薬物過量服薬した小児患者に対し FaST が介入した一事例
小田原市立病院　看護部　古澤　美佳

N-12　HCU における早期離床と呼吸リハビリテーションの介入をした一症例
〜 HFNC 酸素療法中の重症肺炎患者の看護実践を通して〜
SUBARU 健康保険組合　太田記念病院　石原　美憂

N-13　重症患者の家族が患者ケアに参加することの重要性を学んだ一症例
小田原市立病院　看護部　白石　尚子

第5会場（報徳会館　玉葛）

17：05～17：47　救急外来

座長：浅香えみ子　公益社団法人日本看護協会

N-14　初療室における意思決定支援と看護師の倫理的ジレンマ

東海大学医学部付属病院　長瀬　菜緒

N-15　ER 滞在中の状態変化を見逃さない “REO キャンペーン ” の取り組み

東海大学医学部付属病院看護部救命救急センター　渡邊　直貴

N-16　心理的安全性と職員満足度の関連からみた救急外来の改善の方向性

― ホットラインを医師が担う体制への移行の影響 ―

社会医療法人博愛会　菅間記念病院　磯　光正

N-17　社会的要因が高齢低体温症患者の生命予後に与える影響

東京女子医科大学　附属足立医療センター　藤堂　更紗

N-18　開心術を行う患者へ実施した術前訪問に関する実態調査

―HADS を用いた不安や抑うつの評価を実施して―

東海大学医学部付属　八王子病院　松田　沙織

N-19　訪問看護師の急変時対応と心肺蘇生法研修に対する意識の実態調査

獨協医科大学　看護学部　迫田　典子

救急隊員部会

一　般　演　題

第3会場（報徳会館　天空）

9：40～10：36　救急活動に関する症例検討①
座　長：廣瀬　俊之　茅ヶ崎市消防本部
助言者：若井慎二郎　海老名総合病院

T-01　消防 Live 映像通信システムの救急現場での有用性と今後の課題
川崎市消防局　宮前消防署　野川出張所　黒田　椋

T-02　映像通報システムを活用した救命と社会復帰の一症例
伊勢原市消防本部　坂田　昌穂

T-03　重症熱傷を伴った交通事案
二宮町消防本部　西山　潤

T-04　救急現場における血糖測定の有用性について
埼玉県央広域消防本部　関根　惇史

T-05　高速道路建設現場での CPA 症例
小田原市消防本部　中西　美善

T-06　未熟児の心肺停止に対して口対口鼻人工呼吸を含む心肺蘇生法を実施した症例
児玉郡市広域消防本部　真野　勝文

T-07　骨盤位分娩により新生児ＣＰＡを実施し日常生活が可能なまでに回復した症例
秦野市消防本部　尾上　良介

T-08　妊娠14週０日の初産婦による自宅分娩 CPA 事案について
上尾市消防本部　藤波　純一

10：40～11：36　救急活動に関する症例検討②
座　長：府川　誠一　小田原市消防本部
助言者：飯塚　進一　小田原市立病院

T-09　バイタルサインに捉われない総合的な緊急度・重症度判断について
東京消防庁　成城消防署　伊藤　駿

T-10　男子高校生の胸痛症例ついて
川崎市消防局　小林　洋喜

T-11　搬送中にトルサード・ド・ポアンツを発症した対照的２症例
秦野市消防本部　柳澤　学

T-12　肺血栓塞栓症の判断に至らなかった症例について
埼玉県央広域消防本部　佐藤　慎吾

T-13　脳主幹動脈閉鎖項目を発見し、治療に結び付けた1例
東京消防庁　江戸川消防署　田中　勇輔

T-14　除脳硬直を呈した傷病者が急性大動脈解離と診断された症例
児玉郡市広域消防本部　萩原　郷

T-15　乳児広範囲熱傷における観察処置と家族対応について

二宮町消防本部　小出　裕太（代理者：酒谷　泰章）

T-16　体位変換が現場での自己心拍再開につながった院外 CPA の症例

埼玉西部消防局／防衛医科大学校病院　小高　涼太

11：40～12：15　他機関との連携

座　長：三平　　学　安房郡市広域市町村圏事務組合消防本部

助言者：蘇我　孟群　船橋市立医療センター

T-17　救急ワークステーションドクターカーによる医師同乗研修について

横浜市消防局　森　　隆太

T-18　ワークスステーション出動基準における指令センターの脳卒中評価項目の有効性について

秦野市・伊勢原市共同消防指令センター　青木　季道

T-19　SNS アプリを活用した救急事例について（急性前壁心筋梗塞）

かすみがうら市消防本部　後藤　聡太

T-20　周産期救急分野における他機関連携

石橋地区消防組合消防本部　香川　康紀

T-21　当本部における救急救命士再教育の取り組みについて

上尾市消防本部　鳥羽　健一

13：40～14：22　救急隊員の教育

座　長：角谷　直人　上尾市消防本部

助言者：八坂　剛一　さいたま赤十字病院

T-22　「救命は指令室から始まる」口頭指導の重要性

石橋地区消防組合消防本部　通信指令課　小倉　雅弘

T-23　現場活動の実践につなげる有効な研修会と今後の課題

埼玉県央広域消防本部　山田　光隆

T-24　病院受け入れ照会研修の実践と学習効果

前橋市消防局　救急課　田中　千尋

T-25　～経験学習モデルを活用した救急隊員教育について～
「気管切開カニューレが抜去した症例」

二宮町消防本部　小出　裕太

T-26　資格取得後７年未満の救急救命士を対象としたフォローアップ研修の試行と教育展望

横須賀市消防局　酒井　雄生

T-27　救急救命士再教育「救急救命士スキルアップ研修」について

横浜市消防局　鈴木　智晴

14：25～15：14　調査・研究①

座　長：岡田　知己　東京消防庁

助言者：小谷　聡司　厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課

T-28　色覚バリアフリーに配慮したトリアージタグの標準化について

坂戸・鶴ヶ島消防組合　水口　達也

T-29　当消防本部の学校救命講習の課題と改善

茨城西南広域消防本部　総和消防署　**井上　翔太**

T-30　救急車稼働率向上に寄与する業務効率化の試み
労務負担軽減を図る報告書様式の見直しと DX 推進

埼玉県央広域消防本部　**星野　大智**

T-31　ＰＡ連携が救急活動に与える影響について

埼玉県央広域消防本部　**加藤　和記**

T-32　CCU 選定とならなかった急性冠症候群の原因調査と対策の検討

東京消防庁　**紺野　岳之**

T-33　救急救命士が低血糖を疑う状況とは～身体所見の重要性～

伊勢原市消防本部　**菅原　大樹**

T-34　低体温と低血糖の関連性について
～稲敷消防のデータから見えてきたこと～

稲敷広域消防本部　牛久消防署　**上林　　亘**

15：20～16：09　**調査・研究②**

座　長：**北村　浩一**　石橋地区消防組合消防本部

助言者：**田邉　晴山**　救急救命東京研修所

T-35　小児けいれんに対するブコラム投与の普及と救急救命士への将来的適用に向けた考察

埼玉県央広域消防本部　**大野　純平**

T-36　病院前救護における気道熱傷８項目スコアによる気管挿管の予測

東京消防庁　救急部　救急管理課　救急管理係　**飯酒盃葉瑠**

T-37　アナフィラキシーに対する病院前救護の現状と展望について

埼玉県央広域消防本部　**新井　辰雄**

T-38　茅ヶ崎市消防本部におけるエピペン投与対象拡大の実証事業について

茅ケ崎市消防本部　**笹本　真吾**

T-39　VF/VT における除細動回数と ROSC 率の検証：現場滞在と早期搬送の転換点を考える

印西地区消防組合　**門脇　和穂**

T-40　プロトコル変更によるアドレナリン投与時間の変化

茨城西南広域消防本部　**中村　哲久**

T-41　プレホスピタルケア下のアドレナリン投与の時間的制約について

つくば市消防本部　**小林　直人**